



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AJ-19004E

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

<https://ecoleaf-label.jp>

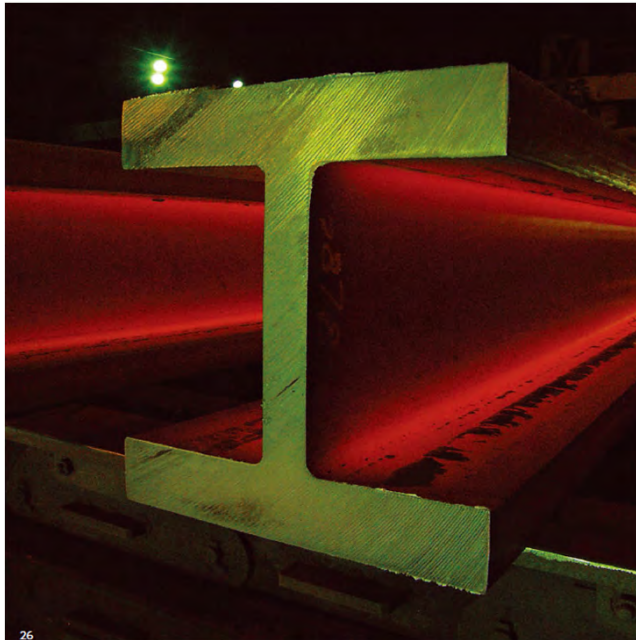


NIPPON STEEL

日本製鉄株式会社

極厚H形鋼

(Jumbo wide flange shapes)



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、
製品の製造）および間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：和歌山製鉄所、鹿島製鉄所

主な規格：SN400A,SN400B,SN400C,SN490B,SN490C,
SM400A,SM400B,SM490A,SM490B,SS400,
NSGH325B,NSGH325C,NSGH355B,NSGH355C

形状：H形鋼

主な断面・板厚(単位mm、t=板厚)：

H418(t15)×B402(t30)~H508(t75)×B462(t75)、

H492(t15)×B465(t20)~H582(t50)×B500(t65)

問い合わせ先

日本製鉄株式会社

建材開発技術部 建築建材技術室

TEL：03-6867-6385

<https://www.nipponsteel.com/>

登録番号	JR-AJ-19004E
適用PCR番号	PA-180000-AJ-02
PCR名	建設用鉄鋼製品（中間財）
公開日	2019年12月6日
検証合格日	2019年11月29日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-19004
検証有効期間	2024年11月28日

PCRレビューの実施

認定日等 2019年 8月 13日

委員長 松野 泰也

(千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員 中野 勝行

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータ
の独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

登録番号：JR-AJ-19004E



① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	710	1800	kg (CO2換算)
酸性化	0.77	2.5	kg (SO2換算)
光化学オキシダント	0.22	0.46	kg (エチレン換算)

※1：A1～A3およびDの合計 ※2：A1～A3の合計

内訳	項目	単位	A1～A3合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	1.8E+03	5.6E+02	1.1E+02	1.1E+03		-1.1E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.2E-06	1.6E-07	7.5E-10	1.1E-06		-2.0E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	2.5E+00	6.2E-01	6.6E-02	1.8E+00		-1.7E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	4.6E-01	5.3E-03	1.0E-03	4.5E-01		-2.4E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	6.9E-02	6.9E-03	6.7E-13	6.2E-02		-2.0E-02

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	7.8E+02 kg
非再生可能エネルギー	2.7E+04 MJ
再生可能資源	9.4E+02 kg
再生可能エネルギー	3.6E+02 MJ
淡水の消費	2.3E+00 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

項目	単位
鉄 [Fe]	≥97.4 %
炭素 [C]	≤0.25 %
ケイ素 [Si]	≤0.55 %
マンガン [Mn]	≤1.65 %
リン [P]	≤0.05 %
硫黄 [S]	≤0.05 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.00E+00 kg
無害廃棄物	3.76E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

①間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果の評価し、上記の表【D】にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.1%（計算はJIS Q 20915に従い、2014年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、スチール缶リサイクル協会）を使用）

②輸送シナリオはPCRに従った。

③鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。

④電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

主な規格は、「宣言」シート1に記載した標準対応規格のほか、相談対応規格として SM490YA, SM490YB, SMA400AW, SMA400BW, SMA490AW, SMA490BWがある。



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-AJ-19004E

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

<https://ecoleaf-label.jp>

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で生産している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA2.1.3を使用し、鉄スクラップのデータに関しては、日本鉄鋼連盟のデータを用いた。

⑧備考

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号： JR-AJ-19004E